

実施日	視察先	視察項目	備考
2月6日	兵庫県 尼崎市	決算審査と予算審査を連動させる政策 サイクルの仕組みについて	

視察先	項目	調査内容
尼崎市	決算審査と予算審査を連動させる政策サイクルの仕組みについて	<p>尼崎市議会では、会派から、「決算審査をより重視し、決算及び予算が連動した審査を行う方法に見直したい」旨の申し入れがあり、議会のあり方検討委員会での協議の結果、「決算・予算審査方法を見直すこと」と全会一致で決した。審査の具体的な方法、日程、実施時期などについて、平成28年11月の議会運営委員会において確認を行い、平成29年9月定例会からの実施が決定した。</p> <p>実施の目的について、議会としての監視・評価機能を充実させるため、市の施策事業を全般的・体系的に捉えるとともに、PDCAサイクルの取り組みにより、決算及び予算が連動した審査を行うものである。</p> <p>各委員会の役割は次のとおりである。決算特別委員会は、前年度の決算及び施策評価を踏まえた審査を行い、次年度予算編成に向けた執行機関への提言を行う。予算特別委員会は、決算特別委員会からの提言の予算への反映状況を確認するとともに、次年度の予算の審査を行う。常任委員会は、現年度の施策事業の進捗状況をチェックする。</p> <p>次に、審査の流れは、分科会審査を経て、総括質疑を行い、最後に意見表明として各会派による提言を行うこととし、決算特別委員会と予算特別委員会を同様の審査方法としている。</p>

		<p>委員会・分科会構成は次の通りである。議員構成として、決算特別委員会は監査委員を除く全議員で構成し、予算特別委員会は議員全員で構成する。また、常任委員会と同じ所管、議員構成の5分科会を設置する。</p> <p>最後に、審査方法の見直しにより、「特別委員会において、分科会で審査した結果をどのように総括質疑や委員会意見に生かしていくのか」という点で、分科会の役割を十分に生かしきれていなかった。」という課題があり、その対応策として、「初協議会において、追跡調査すべき課題について委員間協議を行うこと」、「決算特別委員会において、分科員間協議における各分科会での重要事項を整理すること」、「予算特別委員会において、分科員間協議における各分科会で報告すべき論点を整理すること」、以上のようなことが挙げられた。</p>
--	--	---